

産業厚生常任委員会資料

平成29年2月21日
地域創造部 農林課

加東市地域農業活性化ビジョン策定について

1.1 計画策定の趣旨

農業・農村をめぐる情勢は、農業就業人口、65歳未満の基幹的農業従事者の減少や高齢化の進行、農産物価格の低迷などに伴い、国民の食生活に欠かせない農産物の安定供給をはじめ、自然環境の保全など農業・農村の有する多面的機能の低下が懸念されるなど様々な課題が生じ、社会情勢の変化に対応した農業施策が必要となっています。

また、平成30年度からは、昭和46年から続いてきた生産調整（減反政策）が終了し、水田農業は主食用米以外の生産を拡大する等、需要に対応した経営が求められるとともに、TPPによって段階的に関税が撤廃されるという局面にあって、ますます日本農業の将来は、不透明感が増しています。

一方で、食の安全・安心志向の高まり、六次産業化・地産地消法、経営所得安定対策、地理的表示法等の法制度の整備により、規模の拡大、ブランド化、多角化等、農業経営の拡大にチャレンジしやすい環境も整いつつあります。

こうした中、加東市（以下、本市）の農業と農業を取り巻く環境の変化を踏まえ、地域農業の特色を最大限に活かした農業・農村の活性化を図っていくとともに、豊かで魅力ある農業・農村の振興に向けより一層取り組むことが必要となっています。

これらのことを踏まえて、今回新たに本市農業の目指すべき将来像を示す「加東市地域農業活性化ビジョン」（以下、本計画）を策定します。

1.2 計画の位置付け

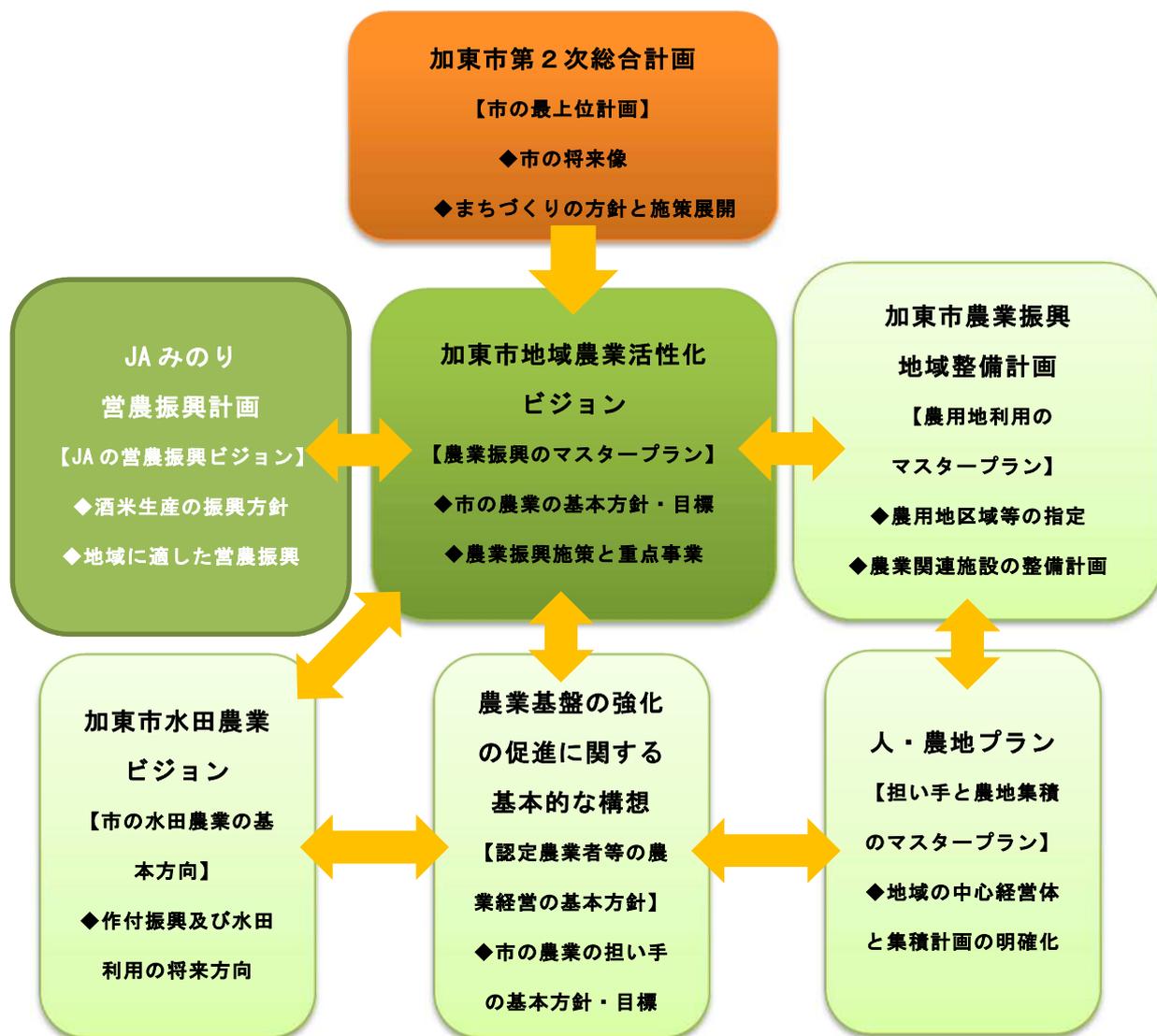
今日の食料、農業、農村をめぐる社会的、経済的諸情勢の変化、及び農産物輸入の規制緩和、担い手や後継者育成など、農業を取り巻く環境が変化してきているため、社会経済情勢に対応した、地域農業を確立し、農業の健全な発展を図るため、計画的に農業振興施策を展開していく必要があります。

このため、本計画は、「食料・農業・農村基本法（平成11年法律第106号）」第8条に基づく各種施策とともに、「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律（平成22年法律第67号）」第41条に基づく「促進計画」を兼ねて作成します。

また、本計画は、市の総合計画の下に位置付け、かつ、農業分野の最上位に位置する市の農業振興のマスタープランとします。

農業振興地域整備計画、経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想、人・農地プラン及びその他の農業関連計画は、本計画の推進に向けた土地利用、担い手の確保及び農業振興施策の推進に関する指針やアクションプランと位置付けます。

また、みのり農業協同組合の策定した営農振興計画とも整合を図ります。



【図 1-2-1 本計画の位置付け】

1.3 計画期間

本計画の計画期間は、加東市第2次総合計画の計画期間に合わせ、平成30年度から平成39年度までの10年間とします。

なお、平成30年の米の生産調整終了直後には、農業を取り巻く環境が大きく変わることが予想されるため、計画期間を前期（平成30年度～平成31年度）と、中期（平成32年度～平成34年度）、後期（平成35年度～平成39年度）に分け、計画の進捗状況や外部環境の変化などに応じて、必要な計画の見直しを図ります。

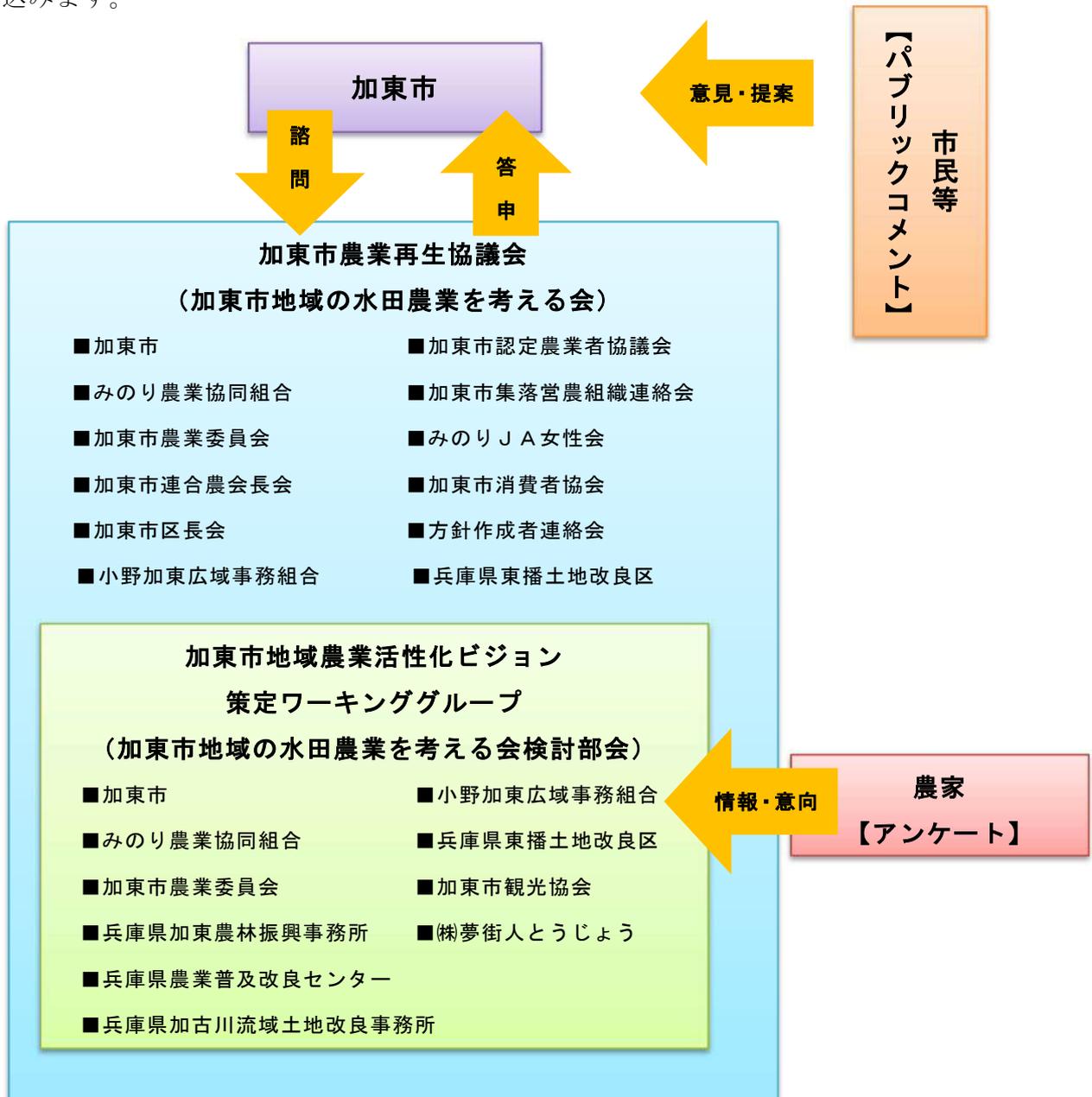
| 計画期間（年度） | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 | H35 | H36 | H37 | H38 | H39 |
|-------------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 総合計画基本構想 | 計画期間 | | | | | | | | | |
| 総合計画基本計画 | 前期 | | | | | 後期 | | | | |
| 地域農業活性化ビジョン | 前期 | | 中期 | | | 後期 | | | | |

【図 1-3-1 計画期間】

1.4 計画の策定体制

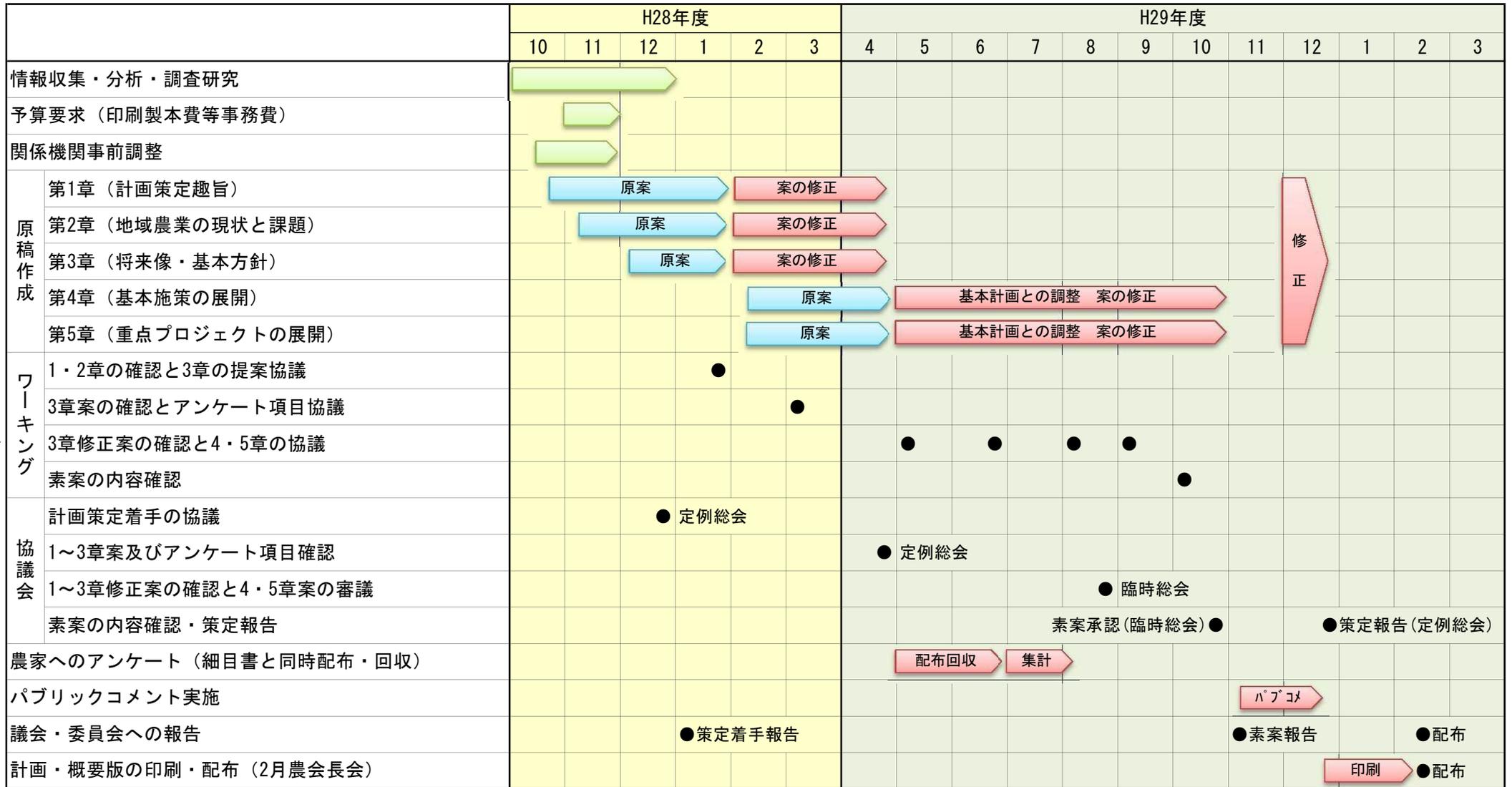
本計画は、本市が加東市農業再生協議会に諮問し、農業再生協議会が農林業センサスなど統計資料の分析をもとに、平成 29 年度に実施する農家へのアンケート結果などから、本市農業が抱える課題を再整理したうえで作成する計画案の答申を受けて策定します。策定作業の進め方として、農業再生協議会に本市及び兵庫県やみのり農業協同組合など農業に関連のある関係機関の実務担当者で構成するワーキンググループを設置し、骨子案を農業再生協議会に提案します。

また、ワーキンググループは、「平成 30 年以降の望ましい米の需給調整の姿」の実現に向けて、兵庫県農業活性化協議会が働きかけた「地域の水田農業を考える会」の検討部会としても議論を進め、地域の水田農業の維持・発展の方向性を本計画に盛り込みます。



【図 1-4-1 計画策定体制】

加東市地域農業活性化ビジョン策定スケジュール



加東市地域農業活性化ビジョン
策定ワーキンググループ委員名簿

敬称略

| 団体名 | 役職 | 氏名 | 備考 |
|-------------------------|----------------|--------|-----------|
| 近畿農政局兵庫支局 | 主任農政業務 管理官 | 井上 昇 | オブザーバー参加 |
| 小野加東広域事務組合 | 共済事業課長 | 上中 一也 | |
| 東播土地改良区 | 事務局長 | 吉田 貞之 | |
| 加東市観光協会 | 事務局長 | 山田 義人 | |
| 榎夢街人とうじょう | 部長 | 田中 博美 | 農産物直売所担当 |
| 兵庫県加東農林振興事務所 農政振興課 | | 榎本 敦子 | |
| 兵庫県加西改良普及センター | 普及主任 | 植木 城作 | |
| 兵庫県 加古川流域土地改良事務所 | 課長補佐 | 木下 健一郎 | |
| みのり農業協同組合 加東営農経済センター | センター長 | 山口 嘉彦 | |
| みのり農業協同組合 東条営農経済センター | センター長 | 平川 嘉一郎 | |
| みのり農業協同組合 加東営農経済センター | 営農指導員 | 服部 健太郎 | |
| みのり農業協同組合 東条営農経済センター | 営農指導員 | 藤本 昌宏 | |
| みのり農業協同組合営農企画課 | TAC担当 | 松本 善嗣 | |
| みのり農業協同組合営農企画課 | ふれすこ農家 対応担当 | 陰山 秀樹 | |
| 加東市地域創造部 | 部長 | 中村 隆文 | 座長 |
| 加東市市民生活部健康課 | 副課長 | 細川 公代 | 健康推進担当 |
| 加東市地域創造部農林課 | 課長 | 柏木 和博 | 農政担当 |
| 加東市地域創造部商工観光課 | 課長 | 田中 孝明 | 特産品六次産業関連 |
| 加東市地域創造部まち未来課 | 課長 | 小林 勝成 | 総合戦略調整 |
| 加東市まち農整備部地域整備課 | 課長 | 大橋 勝彰 | 土地改良担当 |
| 加東市教育委員会学校教育課 | 主幹 | 井上 聡 | 食育担当 |
| 加東市農業委員会 | 事務局長 | 土肥 彰浩 | |